

年金会計～知っておくべき実務の全て

- ① 担当者のための「処理を間違えないための実務の勘所」
 ② 担当役員、管理者のための「年金で失敗しないために知っておくべきポイント」

- 日 時 ● 2018年6月12日(火) 10:00~17:00 12:00~13:00 昼食 休憩
 ● 会 場 ● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
 ● 講 師 ● 井上 雅彦氏 公認会計士 (公益社団法人) 日本証券アナリスト協会 検定会員

1986年、一橋大学商学部卒業、生命保険会社勤務を経て、88年、中央新光監査法人(現みずほ監査法人入所)。99年より中央青山監査法人パートナーを経て現在に至る。トーマツ内のリースクレジットインダストリー リースリーダー。日本公認会計士協会他で委員等での要職経験多数。【主な著書等】単著「第5版キーワードでわかるリースの法律・会計・税務」、単著「三訂増補版キーワードでわかる退職給付会計」、共著「退職給付会計の実務 Q&A」以上税務研究会、単著「Q&A リースの会計・税務(第3版)」、共編者「会計用語辞典」共著「Q&A リース・ノンバンクファイナンス取引の実務」以上日本経済新聞社、単著「事業再編に伴う退職給付制度の設計と会計実務(日本公認会計士協会第35回学術賞受賞)」、共著「退職給付制度見直しの会計実務(第2版)」、共著「退職給付債務の算定方法の選択とイパクト」以上中央経済社、単著「退職給付会計実務の手引き」税務経理協会、その他、会計専門誌等にリース会計、退職給付会計に関する論文等執筆多数。各種団体等でのセミナー講演実績多数、明快で懇切丁寧な語り口で好評。

●プログラム●

【開催に当たりー井上講師からのメッセージ】

年金会計の実務対応には他の経理項目に比べ、円滑な実務対応や引継ぎが難しい分野となっています。しかも財務諸表のみならず経営戦略や人事戦略上も重要な影響を及ぼします。経理・管理部門の人材が十分でないなか、年金会計周りの実務対応は特定の方に知識・ノウハウが集中する傾向があり、企業の経理対応や人材育成上も大きなネックになる場合があります。

本講座では、実務者、管理者が実務で失敗しないための制度・会計・数理・税務のポイントをわかりやすく解説し、実務の勘どころを習得します。

また、役員や財務責任者の方々は、年金会計や年金税務が財務諸表や管理会計に及ぼす影響について外部及び内部の利害関係者に適切に説明する必要があります。そこで、役員、責任者が押さえておくべき年金制度やガバナンスの要諦、財務諸表や管理会計上知っておくべきポイントをわかりやすく解説し、「押さえるべきポイント」と「実態を掴む見方」を伝授します。

この機会に 担当役員、経理・人事部門等の方々の積極的ご参加をお薦めする。

1. なるほど納得、数理計算
2. 年金会計実務で陥る落とし穴
3. 年金制度の理解と会計への影響
4. 役員の視点でとらえた年金の財務諸表に及ぼす影響
5. 人事の側面からの計数把握と管理会計への応用
6. 年金制度、年金ガバナンスの要諦 <質疑応答>

●参加要領●

●受講料：1名(資料・昼食代含)

正会員	42,120円	一般	45,360円
-----	---------	----	---------

[本体価格 39,000円 本体価格 42,000円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。<http://www.bri.or.jp>

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者へ FAX または E-mailにてお送りください。折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

* FAXでお申込の際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願い致します(別番号への誤送信にご注意ください)。

●申込先

一般社団法人 企業研究会 経営管理研究グループ

担当) 居代 E-mail: ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516 / FAX 03-5215-0951 ~ 2

181483-0601	2018 6/12 年金会計の制度、会計・税務の実務		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			